

# 令和4年度丹後圏域地域リハビリテーション支援センター第2回事例検討会

## 「障害のある子どもに関わる支援者とリハビリテーション専門職のネットワーク」

### 実施要項

- 1 目的** 丹後圏域地域リハビリテーション支援センターでは、一人ひとりの状態に応じたリハビリテーションサービスが提供できる体制を目指し、地域の医療・介護・行政等の地域リハビリテーション関係者に学ぶ機会を設けている。  
実践報告とグループワークを通じて地域のリハビリテーションの状況を理解し、課題解決に向けて検討することにより、関係者の連携体制の推進と関係職員の資質向上を図る。
- 2 今回のねらい** 医療的ケア児を含む障害のある子どもを支援する多職種が、特別支援学校とリハビリテーション専門職の支援の実際について知ることができるとともに、ネットワーク構築について考える機会とする。
- 3 主催** 丹後圏域地域リハビリテーション支援センター  
(公益財団法人 丹後中央病院内 電話 0772-62-8301)
- 4 日時** 令和4年12月1日(木) 17時30分～19時00分 (受付:17時15分～)
- 5 場所** 各所属先 (Web開催のため)
- 6 内容**
  - 1) 実践報告**  
「特別支援学校に通う学生の訪問リハビリテーション(仮)」  
丹後中央病院 理学療法士 川戸達氏  
「特別支援学校での障害のある子どもへの支援(仮)」  
京都府立与謝の海支援学校 教諭 篠原勇氏
  - 2) 情報交換**  
参加者の各立場から障害のある子ども達への支援を考える。
- 7 対象者** 丹後圏域の障害のある子どもに関わる医療・福祉・教育関係者、地域リハビリテーション関係者
- 8 申込み方法** 下記QRコードにてお申込み下さい。  
締め切り 令和4年11月24日(木)必着  
※職場から一つのPC等を使用して複数で参加される場合も、参加者全員の申し込みをよろしくお願ひします。

